

問 地域部活動の指導者謝金は、休日出勤を想定した金額で予算化しているのか。

答 1時間当たり1600円、土日曜日、70日分である。人数は4人を想定している。

問 GIGAスクール事業に関して、学習支援アプリ使用料に対し、情報通信技術支援業務の費用が高いのでは。費用対効果があるのか。

答 情報通信技術支援業務は、学習支援アプリ導入のための支援ではなく、学校に導入されているタブレットの使用方法的研修や総合的な形で先生方をサポートするもので、効果が高い。

問 前年度対比、GIGAスクール事業費が増額されているが、要因は。

答 令和5年度予算には、新規事業として学習支援アプリ使用料が計上されていること、GIGAスクール事業に計上するのが適切であるインターネット回線使用料等が他の事業科目から組み替えられたため増額した。

問 学校屋外トイレ防災整備を進めるに当たって、昨年来、国費や県費の補助が付くように動いている、との説明を受けていた。

答 しかし、財源は町の地方債になつてはいるが、経緯は。

答 元利償還金が交付税措置される地方債があり、町にとって負担が少ない有利な方法と考え、令和5年度で北伊予小学校と松前小学校屋外トイレ改築工事を行いたい。



改修が望まれていた松前小学校屋外トイレ

問 学校教育施設の維持管理費は、年度により、ばらつきがある。計画的かつに公平に進められているのか。

答 学校の要望を聞き、安全性を一番と考え、優先順位をつけて実施しているが、予算に限りがある。補助金も利用しながら事業を進めていきたい。

意見 安全性を第一に考えるのは当然だが、あわせて、緊急性・計画性も含めて事業を進めること。

問 幼稚園費が前年度対比、増額されている要因は。職員の増減があつたのか。

答 年齢による職員給与の増加、光熱水費の上昇、廃棄物処理の費用の増加が要因である。職員数に増減はない。

問 園の統合に伴う、幼稚園費のコスト削減は。

答 施設を管理する費用は、一園分の光熱水費・委託料等の維持管理費で削減できる。職員の体制は検討中である。

問 ふるさとライブラリー図書館システム使用料が予算計上されている。今後、毎年使用料を支払うだけの費用対効果はあるのか。

答 また、町民への周知はできているのか。

答 新しいシステムでは非対面方式で本の自動貸出しが行え、蔵書管理も容易にできる。

町民には今後、ホームページ等を通じて周知していきたい。

意見 周知こそ住民サービスの向上につながる。広く周知すること。



非対面で本の貸出・返却が可能！